

授業計画（シラバス）

■科 目		歯科予防処置Ⅲ		■講師名		清水 秀子	
Ⅱ部 2 学年		中期 15 コマ (1 コマ 90 分授業)		総時間 30 時間		実習 2 単位	
■学修概要							
う蝕予防をより多角的に捉え実践的な知識と技術を修得し、患者のリスクに応じたう蝕予防プログラムの立案と、患者に指導・提案できる力を習得する。							
■授業目的、到達目標							
<ul style="list-style-type: none"> ・ う蝕予防の知識と技術を習得する。 ・ 各う蝕活動性試験の種類や方法を理解し、その結果から患者に応じたう蝕予防法まで繋げて考える。 							
■授業方法							
講義・実習							
■教科書（書籍名・出版社）							
歯科衛生学シリーズ／歯科予防処置論・歯科保健指導論 医歯薬出版							
■成績評価・講義上の注意							
定期試験、授業・実習態度、提出物、出席状況により総合的に評価する。							
■実務経験							
予防を中心とした歯科医院で、う蝕予防セミナーを継続的に実施 実務経験を経て専任教員として予防処置を担当している。							
■授業計画（講義の流れ）							
1	う蝕の基礎知識						
2	う蝕発生因子						
3	う蝕の診査						
4	小窩裂溝填塞（1）						
5	小窩裂溝填塞（2）						
6	う蝕活動性試験とは						
7	う蝕活動性試験（1）						
8	う蝕活動性試験（2）						
9	う蝕活動性試験（3）						
10	う蝕活動性試験（4）						
11	う蝕活動性試験（5）						
12	う蝕活動性試験（6）						
13	う蝕予防プログラム（1）						
14	う蝕予防プログラム（2）						
15	定期試験、解答解説						